

# 平成 30 年度 地域ケアプラザ事業報告書

## ■ 施設名

横浜市下倉田地域ケアプラザ

## ■ 事業報告

### 1 全事業共通

#### 地域の現状と課題について

- 下倉田連合エリアの人口は横ばいで、高齢化率は 25% 半ばとなりました。介護予防教室等エリアでも活発に行なわれていますが、バス停からケアプラザまでの坂が大変で行けない等の声も聞きます。より住民に身近な会館等での開催や移送支援等、多くの住民に参加の機会がある事業展開は引き続き必要となっています。
- 地域の新たなつながり作り・活動の担い手作りに結び付けるべく昨年に引き続き子育て世代（パパ）がケアプラザに足を運ぶ事業を企画していきます。
- 新たな担い手発掘と生活支援活動の整備を目論んで 29 年度に開催した地域ケア会議/協議体では、エリア内で活動しているちょっとした困りごとへの「ちょこっとボランティア」組織と情報交換・実態把握ができました。今後活動の担い手つくりとともに、活動がエリア内の必要な方により届くよう支援していくことが重要課題です。

#### (1) 相談（高齢者・こども・障害者分野等の情報提供）

- 高齢者や子育て世代の趣味やサークル活動についての問い合わせについても丁寧に対応し、来館や電話での相談内容に合った情報提供を行いました。又相談記録を残すことで相談内容の把握を行いました。
- 連合、地区社会福祉協議会や民生委員児童委員協議会等の定例会・事業に継続的に参加することで引き続き顔の見える関係を築き、相談しやすい環境作りを心がけました。

#### (2) 各事業の連携

- 5 職種ミーティングを毎月実施し、地域ケア会議の企画や各部署の事業の連携を確認しました。そこから共通の地域ニーズを探り、地域ケア会議と生活支援体制整備事業の協議体を同時開催して支え合いの仕組みづくりをすすめました。
- エリアで開催しているサロンやミニデイ、連合等の定例会に包括支援センター・地域活動交流コーディネーター・生活支援コーディネーターが分担して参加し、参加者の情報や地域状況についてそれぞれが把握した事項について情報交換しています。

### (3) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

- 欠員なく、ケアプラザ事業を遂行するに足るスタッフを配置し運営できています。また5月、11月に職員面接を実施し業務振り返り、今後の事業についてなど共有を図りました。
- 研修参加者による報告書・資料を回覧し、知識の共有を図りました。また2月にはリスクマネジメント含め法人全体での研修会を実施予定です。
- 地域包括支援センターの業務運営にあたっては公正・中立性をもって対応し、利用者へのアンケートも実施しました。

### (4) 地域福祉保健のネットワーク構築

- 地域の関連団体（地区民生委員児童委員協議会・地区社会福祉協議会・連合町内会）の定例会がケアプラザで開催されており 毎回地域・生活コーディネーター・社会福祉士・主任ケアマネジャーのいずれかが出席し定期的に情報交換を行いました。
- 地区別地域福祉保健計画の推進のために推進会議や計画遂行のための支援を実施しました。
- 子育て分科会の地域ネットワークの為の会合を開催し、児童虐待の早期発見や子育て支援のための事業企画について話しあいました。

### (5) 区行政との協働

- 区と協力し戸塚区地域福祉保健計画（とつかハートプラン）の地区別計画の推進を行いました。またケアプラザとして地域住民への声かけや調整等を行いスムーズに実施できるように取り組みました。
- あったまり場、介護予防普及強化業務委託等、区からの委託事業を実施しました。
- 虐待事例・見守り事業における安否確認などは適宜連絡をとりあい、連携して取り組んでいます。

## 2 地域活動交流事業

### (1) 自主企画事業

- 子育てパパを対象にした企画（パパと子どものうどん作り）を継続実施することで、リピーターの参加が見られました。また子どもの成長と共にケアプラザの利用頻度がなくなっていた子育てパパが、久しぶりにケアプラザの事業に参加されたこともあり、他企画も含め幅広くケアプラザからの情報提供・情報交換ができています。

#### (2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- 新規団体の利用につながるように、相談者に解りやすい説明を心がけました。登録団体数は前年比で増えていませんが延べ利用件数・利用者数は前年同月に比べて増えています。
- 部屋の予約が取りにくい場合でも、比較的利用しやすい曜日や時間を紹介することで、団体活動の活性化を支援するとともに、効率的な部屋の運用を行いました。

#### (3) ボランティアの育成及びコーディネート

- デイサービスや生活支援コーディネーターとの関係・情報共有から新規のボランティア活動につなげました。
- ケアプラザ祭りやボランティア交流会等、ボランティア同士が交流しボランティアの活動が盛んになるような事業を継続して企画実施しています。
- 大学生、中学生のボランティア体験コーディネート、小学校の車椅子体験サポートから若者のボランティア意識醸成をすすめました。

#### (4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- 貸し館では毎月の予定一覧表を作成し、サークル団体や地域住民からの問い合わせの際には、スムーズな情報提供を心がけました。
- 連合町内会定例会参加をはじめ自治会の祭や運動会、高齢者食事会等の地域行事に積極的に出向き、地域住民との交流を持つことで、さまざまな情報収集・共有に努めました。
- ケアプラザ祭りでは団体発表会や保健活動推進員・連合ブースを設け、来場者に地域情報を提供できる機会となりました。
- ケアプラザのホームページを開設し、広報紙や事業案内等更新を毎月実施しています。

### 3 生活支援体制整備事業

#### (1) 事業実施体制

- ボランティアに興味のある方、ボランティアを行っている方を対象とした住まいの修繕に関する講座(3ヶ月5回コース)を実施しました。既にボランティアグループに属している参加者は多かったです。個人で活動するボランティアの新規登録に結び付ける事が出来ました。
- 認知症の方やその家族を対象とし、どの様な人でも気軽に参加できる新規サロン「アランチャ」を月1回実施で立ち上げました。また、サロン立ち上げ前にコーヒーの淹れ方講座を開催し、参加者の中からコーヒー入れボランティアの7名が協力してくれています。
- ラジオ体操の会を実施しました。60代～70代の元気な高齢者を主な対象に実施し、ティーコーナーを併設する事により、参加者同士の交流を促進する事が出来ました。認知症当事者の参加も見られ、様々な参加者が集うサロンとしての活動もする事が出来ました。
- ボランティア活動の新規発掘の為によこはまシニアボランティアポイント登録研修会を開催しました。10月に2名受講。3月7日と9日に募集しましたが希望者なしでした。

## (2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

- 引き続き地区レベルについてのアセスメントを実施するために、サロン2カ所を定期的に訪問したり、下倉田地区連合会主催の運動会や懇親会、各町内会の祭り等に積極的に参加しました。
- 地域の様々活動場所に訪問する事で地域活動の情報を得る事が出来た。下倉田地域や下倉田近隣で行われているグランドゴルフ（4カ所）の情報を地域住民より得る事が出来ました。

## (3) 連携・協議の場

- ボランティアグループ、自治会町内会、地区社会福祉協議会などをメンバーとして生活支援ボランティア(買い物代行、住宅の修繕など)の推進を目的として協議体を2回開催しました。
- 協議体で生活支援ボランティアグループと個人で活動しているボランティアについてアセスメント、情報提供の効率化について検討し、生活支援ボランティア情報誌の発行をする事が出来ました。

## (4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

- 地区全体の課題解決のために、「認知症の方や家族が来やすい場所・相談しやすい身近な場所」となるサロン「アランチャ」を6月に開始、毎月一回実施しています。

# 4 地域包括支援センター運営事業

## (1) 総合相談支援業務

### ① 地域におけるネットワークの構築

- 地域包括支援センターの仕事や職員を紹介できるよう手作りリーフレットを地域の食事会やサロン参加の際に配布し周知しています。
- 連合の祭り、地域の防災訓練、地域食事会、サロン等に参加し、地域状況の把握や観察に努めています。
- 地域の民生委員から寄せられる情報を入手し、必要な情報交換を行える環境に努めています。課題となる高齢者の対応としては包括で個別訪問させて頂き適切な支援を行いました。
- ケアプラザや地域で行われるサロンやサークル活動の一覧表を作成し誰もが地域の活動に参加しやすいよう努めています。

## ②実態把握

- 各種統計資料により下倉田町の高齢化率が上昇している事などを地域ケア会議やミニ講座に取り込みお伝えしています。
- エリア地域ケア会議では生活支援コーディネーターと協働し地域のインフォーマルサービスの把握に努め情報を集約し配布しました。

## ③総合相談支援

- 地域の相談窓口として様々な相談に対応しています。必要に応じて適切な関係機関への連携を図っています。
- 食事会やサロンに参加した際に参加者の状況を把握するようにしています。必要に応じて後日自宅訪問するなどの対応をしています。
- 相談記録を作成し包括職員間で情報共有を行ない受けた相談の詳細や支援内容を確認できるようにしています。誰もが速やかに対応できる体制を作っています。
- 相談内容により関係機関と連絡を取り連携を図っています。必要に応じてカンファレンスを開催し役割の確認等を行ないました。

## (2) 権利擁護業務

### ①成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

- 戸塚区「サポートネット」に参加、各専門機関の方々との関係作りに努めています。あんしんセンターや行政書士先生に繋げたあとも包括として出来る限りフォローを続け、引き続き連携を図っています。
- 地域のサロン等、地域の人が集う場所で架空請求のはがきに関するチラシを使い注意喚起を行いました。

### ②高齢者虐待への対応

- 日頃の相談ケースから虐待に繋がる可能性・疑いのあるケースの把握や情報収集を行い行政に報告しています。指示を仰ぐなど連携が図れるようにしています。
- 虐待ケースでは行政と協議しながら、それぞれの支援の確認をしています。定期訪問で家族面談をし、状況把握をしています。介護サービスに繋がったケースでは事業者からも状況報告を受け把握に努めています。
- 月に1回、介護者の集いを開催。介護者同士の交流、気軽に話し合う機会を作り虐待防止に努めています。

### ③認知症

- 地域住民向けに認知症講座を開催。認知症の理解や関わり方について学ぶ機会を設けました。
- 地域住民からの認知症相談の際には、みつけてネットの紹介を実施し、数名の登録をしました。徘徊の相談もあり適宜助言等を行っています。また、ケアマネジャーが集まる連絡会で、改めてみつけてネットの周知をおこないました。
- 介護者の集いの周知も積極的におこない、広報紙やケアマネジャーに向けて周知。また、相談で気になるご家族にその後の様子伺いと合わせ、介護者の集いの周知をおこないました。

### (3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

#### ① 地域住民、関係機関等との連携推進支援

- 地域の食事会に参加した際に簡単なミニ講座を行い高齢者に関する情報を提供しています。毎年テーマを変え今年「介護保険」についてお話ししました。
- 居宅介護支援事業者連絡会を開催し医療関係者に講義いただきました。ケアマネジャーと民生委員のネットワーク作りとして情報交換会を行いました。

#### ② 医療・介護の連携推進支援

- 居介支連絡会では地域で活動されている医師に心疾患についてご講義いただきました。ケアマネサロンでは訪問看護師に講義いただきケアマネジャーの医療知識向上とネットワーク構築に努めました。
- 困難な事例は在宅医療相談室と連携させていただきました。エリアのケアマネジャーで事例検討会を開催いたしました。
- 主に協力医に医療や地域に関する相談を行い、助言を頂いています。また地域内で活動されている医師と日頃から連絡を取り合いお互いに相談ができる関係作りを行っています。
- <11 包括合同事業>ケアマネジャーと医療関係者との医療連携研修を開催しました。

#### ③ ケアマネジャー支援

- ケアマネサロンで訪問看護師に講義を頂き医療の知識向上と医療関係者との連携に努めました。
- 事例検討会を開催し、ケアマネジメントの向上を図っています。サービス担当者会議に参加させていただいた際には適宜アドバイスをするなど、地域の社会資源等の情報提供を行っています。
- <11 包括合同事業>担当の新任ケアマネジャーに必要な助言や研修周知を行いました。

### (4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

#### 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

- 個別地域ケア会議は2回開催しました。困難事例を中心にケアマネジャー、民生委員、サービス事業者等とのネットワーク構築に努めました。
- エリアレベル地域ケア会議を協議体と共催で2回開催しました。地域のボランティア団体の活動内容を冊子にし、ケアマネジャーに配布しました。
- <11 包括合同事業>ケアマネット戸塚、ほーめっとの後方支援を行ないました。

### (5) 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

#### 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

- 利用者には介護保険サービスや自費サービスを利用し自立した生活を継続できるように支援するとともに、ケアプラザの事業やサークル、地域情報等を紹介し介護予防に資する行動へつながるよう努めています。
- 利用者の半数近くを委託し、担当者会議に出席しています。

## (6) 一般介護予防事業

一般介護予防事業
<ul style="list-style-type: none"><li>●元気づくりステーション健康市場は4会場予定通り毎月9～10回体操を行うほか、体力測定、懇親会、講座2回も各会場で開催しました。新規入会者もあり通いの場として大切な地域資源となっています。</li><li>●元気づくりステーションボランティアの方々を対象として姿勢改善講座を2回開催し、姿勢に関する学びと共に体操指導を行う上での相談もできました。</li><li>●エリアの自治会館やケアプラザで運動6回・口腔2回・栄養3回、それぞれ認知症予防も取り入れながら介護予防講座を開催しました。</li><li>●老人会等3か所の地域への出張体操を継続しました。</li><li>●さわやか会で月1回のウォーキングを継続しました。参加者の希望により1回は大船フラワーセンターへ遠征しました。</li><li>●相談者にははつらつシニア読本やはなだて便り、講座のチラシを配布し、元気づくりステーションやケアプラザの参加できそうなサークル、地域情報等を紹介し外出機会を設けるよう勧めています。</li><li>●はつらつシニア読本を改訂し、相談者や希望者に配布、新規のサークル活動につながる等、地域住民に広く活用されています。</li><li>●ケアプラザ祭りでは、活動団体の展示や活動発表、転倒危険度測定を行い、介護予防に資する活動の周知ができ、活動参加へのきっかけ作りになりました。</li></ul>

## 5 その他


## 施設の適正な管理について

### (1) 施設の維持管理について

- 施設の維持管理については「地域ケアプラザの管理運営に関する基本協定書」に基づき保守点検等を実施しました。
- 施設修繕については、空調ほか建築点検にて確認した非常照明や浴室タイルなど区と協議し修繕しました。
- 館内整備や植栽管理については、地域の方の協力を得て剪定作業等すすめました。

### (2) 効率的な運営への取組について

- 貸館利用者、スタッフには節電・節水への取り組みの呼びかけを継続して実施しコスト削減に努めました。
- 印刷時の裏紙利用、両面印刷、法人でのサーバー共有等から印刷コスト・ITコストの効率化を継続して行っています。
- 消耗品の発注については 事業所全体で管理しムダを省いています。
- 会議・ミーティングを有効に活用し、時間・モノのムダを省き効率的に運営することに取り組みました。

### (3) 苦情受付体制について

- 苦情受付窓口や解決責任者名を施設内に掲示し周知を図っています。
- 苦情解決第3者委員に報告すべき苦情はありませんでした。
- 年2回の法人理事会・評議員会において、苦情受付状況について報告しています。
- 利用者アンケートの実施、日頃の利用者とのコミュニケーションから意見収集しやすい関係を作りました。
- 記録に残りにくい、地域活動交流事業部門の「ご意見・ご要望」については記録に残しています。

### (4) 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- 事務所に緊急時の報告・指示系統図を掲示しています。
- 来館者には目を見て挨拶する事を心がけ、相手を認めることから犯罪を起こしにくい環境を作りました。
- 防犯上気がついたことや地域からの情報提供はミーティングなどで共有しています。
- 防災訓練はデイ利用者を巻き込み実施しました。

### (5) 事故防止への取組について

- 法人で定めた「事故対応及び予防に関する規程」に基づき事故防止に取り組ましました。
- 事業所内にリスクマネジャーを置き、事業所全体で行政からの事故報告回覧する等事故対応や再発防止に取り組ましました。
- スタッフミーティング等でヒヤリ・ハットの事例を出し合い業務改善につなげています。
- 事故が発生した場合には事故対応マニュアルに基づき行動し、区、市へ速やかに報告し、職場での原因分析と再発防止策を検討しました。



(6) 個人情報保護の体制及び取組について

- 館内に法人の個人情報取り扱い方針を掲示し、継続して周知を図っています。
- 「個人情報の保護に関する法律」等の法令遵守に務め、法人内では「個人情報保護規程」を定めて個人情報保護に取り組んでいます。
- 個人情報を含む書類のFAX送信や郵送等に関しては個人が特定できる部分を削除し複数による確認を行いました。
- 全職員対象の個人情報保護の法人研修を実施しました。また区職員を講師とした個人情報漏えい防止研修をしていただきました。個人情報漏えい防止チェックシートを実施しています。

(7) 情報公開への取組について

- 利用者アンケートの結果については広報誌等で公表しました。
- 月1回発行している広報誌や事業の予定を法人のホームページに掲載し、定期的な更新により公開します。
- 広報誌を各自治会の掲示版に掲示していただきました。
- 館内で当法人理事会資料を閲覧可能にし、法人全体の事業計画・会計報告等を開示しています。
- 介護保険事業は介護サービス情報の公表制度に則り、運営情報等をかながわ福祉サービス振興会のホームページに掲載しています。

(8) 人権啓発への取組について

- 自主事業では地域住民向けに認知症理解の研修、精神障害者の地域生活について理解する講演会を企画し、計50人程度の参加がありました。
- 全員参加の法人研修では人権擁護もテーマにしました。
- 相談における虐待（疑い）の対応については行政と協働してすすめました。

(9) 環境等への配慮及び取組について

- ごみ類は横浜市のルート回収に参加し適切な分別に努めました。
- リユース・リサイクルに努め、ごみの削減を実施しています。
- 水道光熱費等はデイサービス等、館の利用人数増もあり昨年度より使用量が増えています。今後も資源使用の無駄を省く努力を館全体で実施していきます。

## 介護保険事業

### ● 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

#### 《職員体制》

- ・保健師職1名（常勤）・社会福祉士職1名（常勤）・主任介護支援専門員1名（常勤）
- ・介護支援専門員（非常勤）

#### 《目標に対する成果等》

- ・H31年3月末契約件数68件（包括39件、委託29件）
- ・利用者には介護保険サービスや自費サービスを利用し自立した生活を継続できるように支援するとともに、ケアプラザの事業やサークル、地域情報等を紹介し介護予防に資する行動へつながるよう努めています。
- ・利用者の半数近くを委託し、担当者会議に出席しています。

#### 《実費負担》

- ・なし

#### 《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・エリア内に4会場ある元気づくりステーション、地域の町内会館等でのサロンや老人クラブ、婦人会などに活動介護予防ボランティアを体操講師として派遣し、地域活動を要支援の方にインフォーマルサービスとして積極的に紹介しています。

#### 《利用者実績》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
79	77	77	75	70	72
10月	11月	12月	1月	2月	3月
73	77	71	66	71	68

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

- ・ 管理者 1 名
- ・ 常勤職員 2 名      非常勤 1 名

《目標に対する成果等》

- ・ 利用者が地域で自分らしく快適に生活できるようなケアプランを作成に努めました。
- ・ 利用者の思いやご家族の意向を受け止めながら、抱える課題を明らかにして具体的な生活の目標を設定しています。
- ・ 契約時をはじめ、複雑な制度についてわかりやすい説明を心がけました。
- ・ サービスについては選択に資するよう情報提供を行っています。

《実費負担》

- ・ なし

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・ 地域支援事業や予防給付対象者と整合性や継続性が図れるよう、地域包括支援センターと連携をしています。地域ケア会議への参加もしました。

《利用者実績》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
53	56	64	63	66	65
10月	11月	12月	1月	2月	3月
66	72	68	68	75	70

● 通所介護

《提供するサービス内容》

- ・送迎・入浴・食事・体操・生活機能向上プログラム

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- ・1割負担分
  - （要介護1） 7901 円
  - （要介護2） 9198 円
  - （要介護3） 10559 円
  - （要介護4） 11910 円
  - （要介護5） 13261 円
- ・食費負担 750 円
- ・紙パンツ105円・パット15円・防水テープ120円・ガゼ（小20円・大30円）

《事業実施日数》 週 6 日

《提供時間》 9:30 ～ 16:30

《職員体制》

- ・常勤生活相談員 3名
- ・非常勤介護職 13名
- ・看護職 4名
- ・運転手 5名

《目標に対する成果等》

- ・自立支援を軸に、住み慣れた自宅でその人らしく生きがいを持ち安心して生活ができるよう、「交流・役割創出」といった社会的リハビリテーションを意識した支援を実施しています。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・介護計画にのっとり外出機能訓練を実施しています。ボランティアさんにも依頼し、囲碁、将棋、習字、折り紙、カラオケ、麻雀等趣味活動も実施しています。

《利用者実績（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
470	480	533	554	521	624
10月	11月	12月	1月	2月	3月
559	579	511	455	455	518

● 介護予防通所介護・第1号通所事業

《提供するサービス内容》

- ・送迎・入浴・食事・体操・生活機能向上プログラム

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- ・1割負担分
  - （事業対象者） 2006 円
  - （要支援1） 2006 円
  - （要支援2） 2006 円（週1回）
  - （要支援2） 3995 円（週2回）
- ・食費負担 750 円
- ・紙パンツ105円・帽子15円・防水テープ120円・ガーゼ（小20円・大30円）

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 6 日

《提供時間》 9:30 ~ 16:30

《職員体制》

- ・常勤介護職 3名
- ・非常勤介護職 13名
- ・看護職 4名
- ・運転手 5名

《目標に対する成果等》

- ・自立支援を軸に、住み慣れた自宅でその人らしく生きがいを持ち安心して生活が出来るよう、要介護とともに「交流・役割創出」といった社会的リハビリテーションを意識した支援を実施しています。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・予防計画にのっとり外出機能訓練を実施しています。ボランティアさんにも依頼し、囲碁、将棋、習字、折り紙、カラオケ、麻雀等趣味活動も実施しています。

《利用者実績（契約者数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
17	15	15	14	15	23
10月	11月	12月	1月	2月	3月
12	10	10	11	10	12

平成30年度「横浜市下倉田地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書(一般会計)<地域活動>

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	19,417,000	579,099	19,996,099	18,822,196	1,173,903	横浜市より
利用料金収入			0	0	0	この列は入力しない
指定管理料充当 事業	0		0	0	0	
自主事業収入			0	117,800	△ 117,800	この列は入力しない
雑入	0		0	383,250	△ 383,250	
印刷代	0		0	362,322	△ 362,322	
自動販売機手数料			0	20,928	△ 20,928	この列は入力しない
駐車場利用料金収入			0	0	0	この列は入力しない
その他(指定管理料充当)	0		0	0	0	
その他(施設使用料相当額 法人負担分)	△ 3,990,000		△ 3,990,000		△ 3,990,000	
その他(提案時控除 法人負担分)			0	0	0	
収入合計	15,427,000	579,099	16,006,099	19,323,246	△ 3,317,147	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,689,000	0	10,689,000	9,876,114	812,886	
本俸	8,500,000		8,500,000	7,837,264	662,736	
社会保険料	850,000		850,000	658,595	191,405	
手当計	1,070,000		1,070,000	1,068,252	1,748	
健康診断費	10,000		10,000	15,307	△ 5,307	
勤労者福祉共済掛金	100,000		100,000	159,688	△ 59,688	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	159,000		159,000	86,258	72,742	
その他			0	50,750	△ 50,750	
事務費	1,542,880	0	1,542,880	2,918,338	△ 1,375,458	
旅費	1,000		1,000	200	800	
消耗品費	200,000		200,000	214,237	△ 14,237	
会議随費	5,000		5,000	0	5,000	
印刷製本費	250,000		250,000	236,357	13,643	
通信費	350,000		350,000	365,160	△ 15,160	
使用料及び賃借料	0	0	0	20,928	△ 20,928	
横浜市への支払分			0	20,928	△ 20,928	
その他			0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	321,214	△ 221,214	
図書購入費	10,000		10,000	0	10,000	
施設賠償責任保険	12,000		12,000	24,783	△ 12,783	
職員等研修費	40,000		40,000	24,631	15,369	
振込手数料	20,000		20,000	18,840	3,160	
リース料	400,000		400,000	250,827	149,173	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	60,000		60,000	165,862	△ 105,862	
その他	94,880	0	94,880	1,277,299	△ 1,182,419	
事業費	695,000	0	695,000	374,065	304,753	
運営協議会経費	42,000		42,000	25,818	16,182	予算：指定額
指定管理料充当 事業	653,000		653,000	348,247	304,753	
管理費	5,635,000	579,099		5,364,640	△ 2,150,541	
建築物・建築設備点検		0	0	0	0	予算：指定額
光熱水費	3,000,000	0	0	3,064,351	△ 3,064,351	
電気料金	750,000			693,427	△ 693,427	
ガス料金	750,000			832,193	△ 832,193	
水道料金	1,500,000			1,538,731	△ 1,538,731	
清掃費	500,000		500,000	502,162	△ 2,162	
修繕費	474,000	579,099	1,053,099	992,236	60,863	予算：指定額
機械整備費	60,000		60,000	56,189	3,811	
設備保全費	925,000	0	925,000	486,673	438,327	
空調衛生設備保守	80,000		80,000	80,270	△ 270	
消防設備保守	50,000		50,000	47,780	2,220	
電気設備保守	65,000		65,000	65,076	△ 76	
害虫駆除清掃保守	30,000		30,000	25,217	4,783	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	700,000		700,000	268,330	431,670	
共益費	70,000		70,000	0	70,000	
その他	606,000		606,000	263,029	342,971	
公租公課	855,120	0	855,120	790,089	65,031	
事業所税			0	0	0	この列は入力しない
消費税	855,120		855,120	790,089	65,031	
印紙税					0	この列は入力しない
その他( )					0	この列は入力しない
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	この列は入力しない
本部分					0	この列は入力しない
当該施設分					0	この列は入力しない
ニーズ対応費					0	この列は入力しない
支出合計	19,417,000	579,099	13,782,000	19,323,246	△ 2,343,329	
差引	△ 3,990,000	0	2,224,099	0	△ 973,818	

自主事業費収入						
自主事業費支出						
自主事業収支	0	0	0	0	0	→自主事業(指定管理料充当の自主事業)費
管理許可・目的外使用許可収入	0		0	0	0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	0	0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	0	0	

平成30年度「横浜市下倉田地域ケアプラザ」

収支予算書及び報告書(特別会計)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料(包括)	23,587,000		23,587,000	23,887,970	△ 300,970	横浜市より
指定管理料(介護予防)	151,000		151,000	159,035	△ 8,035	横浜市より
指定管理料(生活支援)	5,789,000		5,789,000	3,660,565	2,128,435	横浜市より
利用料金収入			0	0	0	
指定管理料充当事業(包括)			0	0	0	
指定管理料充当事業(介護予防)			0	0	0	
指定管理料充当事業(生活支援)			0	0	0	
自主事業収入			0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
駐車場利用料金収入			0	0	0	
その他(指定管理充当分)			0	0	0	
その他(提案時控除 法人負担分)			0	0	0	
収入合計	29,527,000	0	29,527,000	27,707,570	1,819,430	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,533,000	0	25,533,000	19,221,339	6,311,661	
本俸	15,800,000		15,800,000	12,002,853	3,797,147	
社会保険料	3,000,000		3,000,000	2,430,550	569,450	
手当計	5,000,000		5,000,000	3,976,383	1,023,617	
健康診断費	30,000		30,000	26,667	3,333	
勤労者福祉共済掛金	400,000		400,000	469,063	△ 69,063	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	500,000		500,000	290,573	209,427	
その他	803,000		803,000	25,250	777,750	
事務費	1,097,000	0	1,097,000	2,854,054	△ 1,757,054	
旅費	10,000		10,000	3,936	6,064	
消耗品費	70,000		70,000	83,921	△ 13,921	
会議随費	10,000		10,000	0	10,000	
印刷製本費	200,000		200,000	228,460	△ 28,460	
通信費	300,000		300,000	377,730	△ 77,730	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	251,056	△ 251,056	
図書購入費	10,000		10,000	0	10,000	
施設賠償責任保険	12,000		12,000	79,821	△ 67,821	
職員等研修費	30,000		30,000	92,075	△ 62,075	
振込手数料	25,000		25,000	13,608	11,392	
リース料	350,000		350,000	193,127	156,873	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	10,000		10,000	112,918	△ 102,918	
その他	70,000		70,000	1,417,402	△ 1,347,402	
事業費	1,399,000	0	1,399,000	4,360,085	△ 2,961,085	
協力医	630,000		630,000	462,000	168,000	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(包括)	309,000		309,000	78,485	230,515	
指定管理料充当事業(介護予防)	151,000		151,000	159,035	△ 8,035	
指定管理料充当自主事業(生活支援)	309,000		309,000	3,660,565	△ 3,351,565	予算:指定額
管理費	1,498,000	0	1,498,000	1,272,092	225,908	
建築物・建築設備点検	0	0	0	0	0	予算:指定額
光熱水費	750,000	0	750,000	814,577	△ 64,577	
電気料金	200,000	0	200,000	184,329	15,671	
ガス料金	200,000	0	200,000	221,217	△ 21,217	
水道料金	350,000	0	350,000	409,031	△ 59,031	
清掃費	150,000	0	150,000	133,484	16,516	
修繕費	126,000	0	126,000	109,818	16,182	予算:指定額
機械警備費	20,000	0	20,000	14,938	5,062	
設備保全費	236,000	0	236,000	0	236,000	
空調衛生設備保守	21,000	0	21,000	21,337	△ 337	
消防設備保守	12,000	0	12,000	12,700	△ 700	
電気設備保守	17,000	0	17,000	17,298	△ 298	
害虫駆除清掃保守	6,000	0	6,000	6,703	△ 703	
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
その他保全費	180,000	0	180,000	71,328	108,672	
共益費	17,000	0	17,000	0	17,000	
その他	199,000	0	199,000	199,275	△ 275	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他( )			0	0	0	
事務経費(計算根拠を説明欄に記)	0	0	0	0	0	
本部分			0	0	0	
当該施設分			0	0	0	
二一ス対応費			0	0	0	
支出合計	29,527,000	0	29,527,000	27,707,570	1,819,430	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入						
自主事業費支出						
自主事業収支	0			0		⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費
管理許可・目的外使用許可収入				0		駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人
管理許可・目的外使用許可支出				0		使用料(横浜市への支払等)、駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支				0		

平成 30年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市下倉田地域ケアプラザ

平成30年4月1日～平成31年3月31日  
(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			予防通所介護・第1号通所介護			
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	
収入	介護保険収入	1600	2129	-529	5500	10908	-5408	51000	55659	-4659	0	4284	-4284	
	その他	2700	2145	555	150	306	-156	4300	4694	-394	0	741	-741	
	介護予防ケアマネジメント費	2700	2145	555			0			0			0	
	事業・負担金収入			0			0	4300	4694	-394		741	-741	
				0			0			0			0	
				0			0			0			0	
				0			0			0			0	
	その他			0	150	306	-156			0				0
	<b>収入合計(A)</b>	<b>4300</b>	<b>4274</b>	<b>26</b>	<b>5650</b>	<b>11214</b>	<b>-5564</b>	<b>55300</b>	<b>60353</b>	<b>-5053</b>	<b>0</b>	<b>5025</b>	<b>-5025</b>	
支出	人件費	1500	1543	-43	8300	6992	1308	35000	40207	-5207	0	3355	-3355	
	事務費	10	29	-19	65	120	-55	9500	9469	31	0	791	-791	
	事業費	25	47	-22	160	197	-37	8500	10339	-1839	0	863	-863	
	管理費			0			0		3990	-3990	0	1000	-1000	
	その他	1500	1606	-106	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	利用者負担軽減額			0			0			0			0	
	消費税			0			0			0			0	
	介護予防プラン委託料	1500	1606	-106			0			0			0	
				0			0			0			0	
	その他			0			0			0			0	
<b>支出合計(B)</b>	<b>3035</b>	<b>3225</b>	<b>-190</b>	<b>8525</b>	<b>7309</b>	<b>1216</b>	<b>53000</b>	<b>64005</b>	<b>-11005</b>	<b>0</b>	<b>6009</b>	<b>-6009</b>		
<b>収支 (A)-(B)</b>	<b>1265</b>	<b>1049</b>	<b>216</b>	<b>-2875</b>	<b>3905</b>	<b>-6780</b>	<b>2300</b>	<b>-3652</b>	<b>5952</b>	<b>0</b>	<b>-984</b>	<b>984</b>		

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同じように記載をしてください。



# 平成30年度 自主事業収支報告書

## 横浜市下倉田地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者	自主事業決算額							
	②募集人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
下倉田地域 ケアプラザ祭り	子供～大人	127,980	地活	88,980	39,000	0	0	127,980	0
	739人		包括						
	実費負担		介護						
			生活						
子育て支援下倉田	親子	13,961	地活	13,961	0	0	5,000	8,961	0
	334人		包括						
	なし		介護						
			生活						
サロンはなだて	子供～大人	23,341	地活	23,341	0	0	3,341	20,000	0
	368人		包括						
	材料費程度		介護						
			生活						
野の花コーラス	中高年世代女性	22,049	地活	10,449	11,600	0	22,049	0	0
	252人		包括						
	400円(年)		介護						
			生活						
キッズデイ	地域の子供	8,873	地活	5,173	1,700	2,000	0	8,873	0
	44人		包括						
	100円(1人)		介護						
			生活						
パパと子供のうどん作り	未収園児とその親	5,726	地活	826	4,900	0	0	5,726	0
	31人		包括						
	400円(親子1組)		介護						
			生活						
大きな塗り絵を みんなで塗ろう!	地域	3,240	地活	3,240	0	0	0	3,240	0
	140名		包括						
	なし		介護						
			生活						
お箸を作ろう	小学生	19,000	地活	0	19,000	0	0	19,000	0
	19名		包括						
	1000円(材料費)		介護						
			生活						
ボランティア交流会	登録ボランティア	30,475	地活	30,475	0	0	0	30,475	0
	40人		包括						
	なし		介護						
			生活						
中高生のつどい音ひろば	障害のある中高生	93,602	地活	54,002	39,600	0	80,187	13,415	0
	223人		包括						
	300円(1回)		介護						
			生活						
			地活						
			包括						
			介護						
			生活						
			地活						
			包括						
			介護						
			生活						
			地活						
			包括						
			介護						
			生活						

# 平成30年度 自主事業収支報告書

## 横浜市下倉田地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自主事業決算額						
		総経費	収入			支出		
			指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他
さわやか会	①高齢者	3,580	地活	3,580				
	②20人程度まで×10回		包括					
	③無料		介護					
			生活					
ぽかぽかサロン下倉田	①介護者	16,949	地活	16,949				16,949
	②10人程度×9回		包括					
	③無料		介護					
			生活					
知って得する健康福祉講座	①地域住民	25,959	地活	25,959		16,909		9,050
	②50人程度		包括					
	③無料		介護					
			生活					
地域ケア会議	地域住民、支援者等	1,756	地活	1,756				1,756
	15名		包括					
	無料		介護					
			生活					
ケアマネサロン	ケアマネジャー	9,667	地活	9,667		5,000		4,667
	20名		包括					
	無料		介護					
			生活					
居宅会議支援事業者連絡会	ケアマネ、民生委員等	16,354	地活	16,354		10,000		6,354
	30名		包括					
	無料		介護					
			生活					
ボランティアの会 きずな研修	介護予防ボランティア	4,220	地活	4,220				4,220
	24名		包括					
	無料		介護					
			生活					
			地活					
			包括					
			介護					
			生活					
			地活					
			包括					
			介護					
			生活					
			地活					
			包括					
			介護					
			生活					
			地活					
			包括					
			介護					
			生活					

事業ごとに別紙に記載してください。

# 平成30年度 自主事業収支報告書

## 横浜市下倉田地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者	自主事業決算額						
	②募集人数	総経費	収入			支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他
ラジオ体操の会	60歳以上の方	1,530	地活	1,530				
	10名程度		包括					
	無料		介護					
			生活					
アランチャ	高齢者	15,116	地活	11,116	4,000			15,116
	20名程度		包括					
	100円		介護					
			生活					
おいしいコーヒーの淹れ方講座	地域住民	27,826	地活	20,926	6,900		11,137	16,689
	24名		包括					
	300円		介護					
			生活					
ちよこつとボランティア育成講座「住まいの修繕について学ぼう」	地域住民	86,335	地活	86,335			77,954	8,381
	20名程度		包括					
	無料		介護					
			生活					
			地活					
			包括					
			介護					
			生活					
			地活					
			包括					
			介護					
			生活					
			地活					
			包括					
			介護					
			生活					
			地活					
			包括					
			介護					
			生活					
			地活					
			包括					
			介護					
			生活					
			地活					
			包括					
			介護					
			生活					
			地活					
			包括					
			介護					
			生活					

事業ごとに別紙に記載してください。

# 平成30年度 自主事業報告書

## 横浜市下倉田地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
下倉田地域ケアプラザ祭り	<p>&lt;事業目的&gt; 下倉田地区連合・地区社協・各種団体に実行委員形式で祭りの企画・運営をおこない。各種団体の相互交流の機会をはかり、地域ニーズ把握につとめる</p> <p>&lt;事業内容&gt; ケアプラザ祭りでは模擬店出店や登録団体の活動発表を行う。また祭り開催に伴い実行委員会を開催し、どのようなイベントを仕掛ければ地域が盛り上がるのか検討する。</p>	H20年9月～ H30年12月 実行委員会2回 祭り実施1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て支援 下倉田	<p>&lt;事業目的&gt; 地域で子育てに関わる人材同士の交流や協力を図る</p> <p>&lt;事業内容&gt; 主任児童委員や子育てサークル参加者区や区社協と一緒に子育てイベントの企画・運営を行う（子育てリユースの会・水あそび会・講演会）</p>	H30年4月～ H31年3月 年間15回打ち合わせ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
サロンはなだて	<p>&lt;事業目的&gt; 様々な年代が参加できる企画を実施する事によって地域住民の世代間交流を図る</p> <p>&lt;事業内容&gt; 大人対象映画会、折り紙教室、童謡唱歌などを歌う会、工作、プラレールで遊ぼう、書初め、</p>	H30年4月～H31年3月 年間10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
野の花コーラス	<p>&lt;事業目的&gt; 中高年世代が参加できる余暇活動を提供し、ボランティア活動に発展させる。</p> <p>&lt;事業内容&gt; コーラス練習・コーラス</p>	H30年4月～ H31年3月 年間12回

# 平成30年度 自主事業報告書

## 横浜市下倉田地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
キッズデイ	<p>&lt;事業目的&gt; 夏休み中の親子、子ども向け事業。2歳から小学生と未就学児の親を対象として仲間作りの場や子育て支援の場</p> <p>&lt;事業内容&gt; 様々な工作のブースを5種類程度実施。</p>	H30年8月に1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パパと子供のうどん作り	<p>&lt;事業目的&gt; 地域のパパさんにも、ケアプラザを知ってもらい、今後のつながり作りのきっかけを作る</p> <p>&lt;事業内容&gt; 親子で参加できるお昼ごはん作りを実施する</p>	H30年9月に1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大きな塗り絵をみんなで塗ろう	<p>&lt;事業目的&gt; ケアプラザを知ってもらいきっかけ作り、夏休みに向けて余暇活動の場の提供</p> <p>&lt;事業内容&gt; 地域住民ならどなたでも参加でき、大きな塗り絵（NuRIE）をみんなで塗る</p>	H30年7月中 年間1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お箸を作ろう	<p>&lt;事業目的&gt; 夏休み中の地域の子供への居場所作りと交流支援 日本文化に触れる機会の提供</p> <p>&lt;事業内容&gt; お箸の歴史について学ぶ、自分にあつたおはしを作成する</p>	H30年7月中 年間1回

# 平成30年度 自主事業報告書

## 横浜市下倉田地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ボランティア交流会	<p>&lt;事業目的&gt; ケアプラザで活動しているボランティア同士の交流と現在ボランティアを行っている事業以外の事業へのボランティアのきっかけづくり</p> <p>&lt;事業内容&gt; ボランティア活動の発表</p>	H30年3月に1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
中高生のつどい音ひろば	<p>&lt;事業目的&gt; 障害のある子供の余暇活動の場の提供、地域との交流、レスパイトケア</p> <p>&lt;事業内容&gt; 工作・ゲーム、調理等を実施 音楽・楽器を使って楽しく過ごす</p>	H29年4月～H30年3月 年間12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

# 平成30年度 自主事業報告書

## 横浜市下倉田地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ぽかぽかサロン 下倉田	目的：介護者支援・虐待防止 高齢者を介護している介護者が同じ悩みや経験をもつ方々と交流を深め親睦を図る。 ミニ講座で介護に役立つ知識を取得。 レクを通して心身のリフレッシュを図る。 内容：介護に関する情報交換、専門職からのアドバイス、ミニ講座研修による介護技術習得、リフレッシュ等	毎月1回 第4木曜開催 (7・11・3月休み)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
知って得する 健康福祉講座	目的：権利擁護 将来判断能力に不安が生じても住み慣れた地域で安心して生活を継続するための知識の習得 内容：講演会の開催	年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域ケア会議	目的：多職種協働による地域支援ネットワークの構築 自助、互助、共助、公助でのケア体勢の整備 内容：困難事例や成功事例等の個別課題を基にして地域の現状や課題を共有する。地域の関係者と連携を強化し課題解決に取り組む	個別2回 圏域2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアマネサロン	目的：ケアマネジメントのスキルアップ 医療機関とのネットワーク構築 ケアマネジャー間の情報交換会 内容：ケアマネジャーからの様々な相談への支援 医療機関との連携構築、勉強会の実施、他職種・医療関係者との交流	H30年5月7月 H31年2月 年3回

# 平成30年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
居宅介護支援事業者連絡会	目的：民生委員、サービス事業者とケアマネジャーとの連携推進 内容：民生委員、サービス事業者とケアマネジャーとの情報交換，ネットワーク連携支援体制の構築	H30年8月 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティアの会 きずな研修	介護予防ボランティアを対象に、リハビリ事業者を講師に「姿勢をよくする体操」をテーマに研修会を実施	H30年7月 9月 年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数



# 平成30年度 自主事業報告書

## 横浜市下倉田地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ラジオ体操の会	<p>目的： 60代～70代の元気な高齢者の出ていく場、交流する場</p> <p>内容： ラジオ体操や筋トレなどを実施。ティーコーナーを併設する事により個々の好みに合わせて体操を終えられるようにする。また、参加者同士の交流を促進する。</p>	<p>毎月第3日曜日 13:30～15:00 12回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
アランチャ	<p>目的： どんな人でも参加できるサロン。認知症、知的障害、精神障害のある人が気軽に参加できるサロンを目指す。</p> <p>内容： コーヒー淹れボランティアがコーヒーを淹れる。囲碁、将棋のコーナーを準備。折り紙ボランティアが折り紙コーナーを担当。</p>	<p>毎月第3土曜日 9:30～11:30 8回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おいしいコーヒーの淹れ方講座	<p>目的： シニア層が参加しやすい事業を行う事で参加者の中からボランティアを発掘する。</p> <p>内容： コーヒーについての知識やコーヒーのペーパードリップでの淹れ方を学ぶ</p>	<p>平成30年5月20日 日曜日 10:00～12:00 1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ちょこっとボランティア育成講座「住まいの修繕について学ぼう」	<p>目的： 地域の新たなボランティア層の発掘と実働する方々の育成</p> <p>内容： 網戸の張り替え、障子の張り替え、包丁の研ぎ方、住まいの修繕全般(壁紙 やフローリングの補修方法など)、庭木の剪定の講習と実習</p>	<p>平成30年7月8日 日曜日～9月2日 日曜日 9:30～11:30 5回</p>